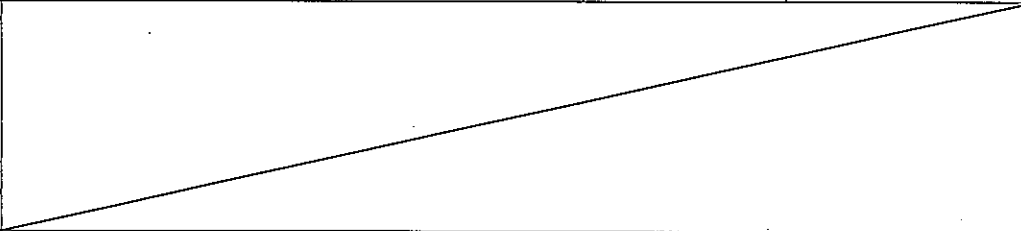


会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和 5 年度 第 3 回 愛川町学校運営協議会 (愛川東中学校)		
事務局 (担当課)		愛川町立愛川東中学校		
開催日時		令和 6 年 2 月 2 9 日 (水) 1 8 時 3 0 分～1 7 時 4 0 分		
開催場所		愛川東中学校 多目的室		
出席者	委員	9 人 (足立原隆之, 鈴木博孝, 柏木忠明, 鈴木美由紀, 熊坂淳, 原和洋, 横川美由紀, 片倉孝之, 高山真一)		
	その他	0 人		
	事務局	7 人 (教頭、ほか 6 人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	なし
非公開・一部公開の場合は、その理由				
会議次第		1 開会 2 議題 (1) 各グループより報告と次年度の提案 (質疑応答, 意見交換) (2) 2024 年度グランドデザインについて (3) 学校運営協議会委員より (4) 2024 年度の運営体制について 3 閉会		

審 議 経 過

(1 / 3)

※審議の要旨は次のとおり（○は委員の発言、●は事務局の発言）

1 開会

2 議題

(1) 各グループより報告と次年度の提案（質疑応答，意見交換）

・教育課程編成部

●ICT活用はよいが、実力には反映されていない感あり。ゲーム時間が多いのは町でも話題。ご家庭の協力も願いたい。挨拶では生徒と保護者に若干差が見受けられる。

・学び推進部

●授業の取り組みは目標達成だが、家庭学習は課題。学習方法についても検討の余地がある。

単元テストについて、生徒・教員は慣れてきた。定期テスト時代の集中的な学習方法ではなく、毎日の積み重ねが肝要でその意識は高まっている。来年度も継続の方向。保護者への理解を機会あるごとにしていく。

○（委員A）学習方法の具体的な提示。有益なユーチューブの活用やその情報交換を子ども同士で進めてはどうだろうか。

・活力推進部

●目標は達成。来年度も自治的な活動・縦割り活動に取り組む。具体では単元テスト日の朝読書を学習時間になどが上がっている。

・教育支援部

●学校としては落ち着いている。規則正しい生活やSNSの使い方に課題がある。校則の見直しについて、必要性とその理解を図りながら進める。スクールカウンセラーやスクール

審 議 経 過

(2 / 3)

ソーシャルワーカーが関わるケースが非常に多い。学校に通い続けられるようサポートしていただいているが、もっと来校を増やす必要がある。

○(委員B) 愛川プロジェクトなどよい取り組みだが情報発信が弱い気がする。自分たちのような立場から別のアプローチをかけてみては。

○(委員C) スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーのことも、この会議に出ているが故にわかること。学校評価の結果からは読み取り辛い。すべての情報を公開するのは難しいが、本協議会が突破口にならないか。

○(委員D) 校則の見直しについて。自主的な話し合いは大いに賛成だが、そこにいたるまで、例えば制服ならば、その歴史や地域の思い伝統なども踏まえた上での話し合いになってほしい。

・地域連携安全部

●清掃活動も自主的に行えている。情報発信についてもほぼ目標を達成できている。

(2) 2024年度グランドデザインについて

承認

(3) 学校運営協議会委員より

○(委員E) 環境整備作業について、本運営協議会主催のものとPTA主催のものとの時期を交換としたい。

了承(来年度の運営協議会・PTAに引き継ぐ)

(4) 2024年度の運営体制について

●今年度の活動・協力を謝意を申し上げる。

審 議 経 過

(3 / 3)

3 閉会

会長(委員長)
署名欄

足立原 隆元